



簡易水位計を
安く購入したけど、
メンテナンス
はどうしよう？

水位計の定期点検は もう必要ありません。

定期点検から臨時点検へ！

近年の異常気象、特に集中豪雨に伴い住民の方々の安全を考えるべくハザードマップと合わせた高メッシュな水位観測として「危機管理型水位計」の整備が必要ですが、限られた予算の中での整備には導入コストの低価格化が重要となります。しかし、それだけでよいのでしょうか？危険箇所水位計は住民の方々の安全を担保するため、保守点検が必須となります。しかし、高メッシュ化された危機管理型水位計の定期的な保守点検をおこなうためには、膨大な予算が必要となります。私たち(株)ビオシスは、水位計を安くしただけでは、保守費や修理費に矛盾が生じたり、必要な時に動かない、そんなシステムにならないために、「クラウド型メンテナンスフリー方式」死活監視型水位計を提案します。

- 死活監視型簡易水位計で異常を確認 -



必要時だけ現場調査



データ上で不具合がわかるため、現地に行かなくても異常を確認することができます。定期点検を行う必要がなくコスト削減に繋がります。

常に正しい情報を確認



問題箇所の水位データはアップロードされない為、誤報を防ぐことができます。異常に即座に対応することで混乱や逃げ遅れを防ぐことができます。

常時データ監視体制



計測データは、ビオシス独自のサーバーにアップロードされる為24時間365日弊社で監視することができます。異常発生時に即座に対応可能です。

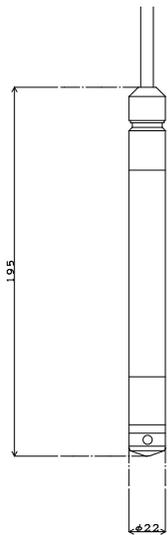
いつでもどこでもデータ閲覧



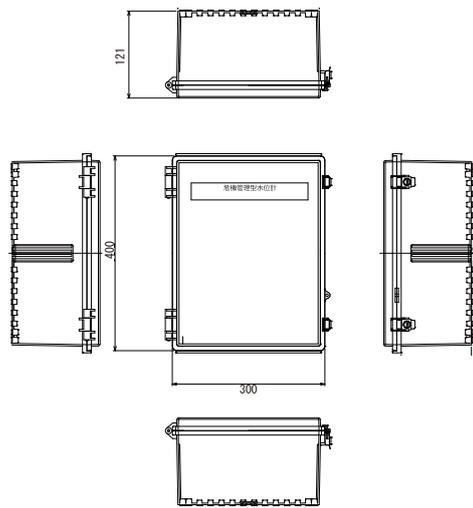
アップロードされたデータはPC、スマートフォンなどお手持ちのデバイスで簡単に確認できます。

■設置機器イメージ ※発注使用により異なります。

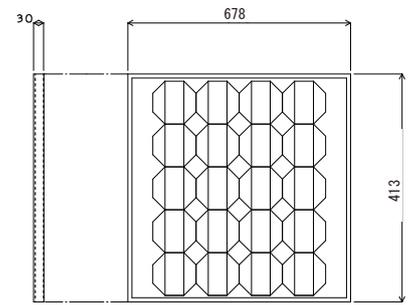
水圧式水位計



収納盤



太陽電池



■設置イメージ

寒冷地実証実験



バッテリー・気泡式センサー本体



水圧式配管

水圧式簡易水位計設置



超音波式水位計



項目	仕様
水位計のタイプ	制御型・接触型 通年設置タイプ
水位計測方法	水圧式・気泡式
水位計測範囲	0~10m (0~20mも可)
外形寸法、重量	外形寸法: 右上参照 総重量: 約 25kg
計測機器の設置方法	水位計は河川のり面に保護管を敷設。 機器収納盤はのり面もしくは天端に設置した支柱に取付。
水位計測分解能	1cm
水位計測処理法	水位移動平均処理(1secサンプリング、20回加算平均)
データ伝送方法	LTE-Cat.1
伝送データ	時刻・水位・電圧・死活監視情報
電源仕様	DC12V 11Ah 以上 30W
降雨時の計測切り替え方法	常時10分間隔計測(監視モード)。 観測開始水位を上回った場合10分間隔(設定可能)にてデータ伝送。
状態検知、異常検知方法	水位計センサー内部に死活監視エンジン搭載。 異常時にセンサーの死活監視情報を出力。
定価	60万(税抜)
NETIS登録No.	SK-180012-A



株式会社ビオンス <http://www.bio-sys.co.jp>

[環境部門] 〒739-1751 広島県広島市安佐北区深川12-32-1
TEL:082-843-7050 FAX:082-847-3152 mail:info@bio-sys.co.jp